



令和2年
7月3日発行

第 3 号
(担当 齋藤)



～～東新潟中学校ホームページも、ぜひご覧ください！～～

URL : <http://www.higashiniigata-jh.city-niigata.ed.jp>

「自分一人でも避難できるように！ ～自助と共助の心得～」

去る6月16日（火）に、地震を想定した避難訓練が行われました。今年は、新潟地震から56年にあたります。担任による事前指導と当日の訓練によって、いろいろな場面における災害発生の際の身の処し方を訓練できました。当日は雨が心配されたため、雨天案での訓練となりました。また、昼休みという時間帯であっても、生徒たちは緊張感をもって臨んでいました。教室に戻ってからは、津野校長先生から放送による講話をいただき振り返りをしました。以下は、その講話です。

「天災は忘れた頃に！」

ちょうど今から56年前の6月16日13時1分、栗島沖を震源とするM7.5の新潟地震が発生しました。当時4歳だった私は、びっくりして泣くこともできず、立ってられない激しい揺れの中、踊るようにして家の外へ逃げ出したことを鮮明に覚えています。今振り返るとそれはよい避難の仕方ではありませんでした。そして、9年前の3.11東日本大震災、地震と津波、原子力発電所の破壊による放射能の拡散、本当に自然の猛威を忘れることができません。いや、忘れてはなりません。

現在、新潟市の被害予想地図：ハザードマップによれば東新中学校区は「低平地水浸地域」（津波発生から津波到達まで120分余）に区分され、東新中は「津波避難ビル」に指定されています。しかしながら、東新中は海拔0.4Mととても低い土地にあり、新潟港の山ノ下水門からはわずか1.5キロほどしか離れていません。

校舎は平成22年に耐震工事はすべて完了しているので、震度7程度でも持ちこたえることはできると思われますが、南側校舎4階まで避難して11Mの高さです。さらに屋上は約14Mあります。それでも仮にその高さを超えた大津波がきたならば、ひとたまりもありません。

私たち人間には、「正常性バイアス」というのがあるそうです。簡単に言えば、自分は大丈夫という思い込みです。それによって、正しい判断ができなくなってしまう、命を落としてしまうことがあるのです。

では、どういう意識が大切なのでしょう。

まずは、過去の災害から学んだ「スリーS」の意識をもって、自分の命を守りましょう。

一つ目のSは、想定にとらわれないこと この程度だろうとたかをくくらないこと

二つ目のSは、最善を尽くすこと

三つ目のSは、率先避難すること まず逃げることです。

「天災は忘れたことにやってくる！」と言います。これは学校にいるときだけとは限りません。日頃からいざという時、どういう行動をとればよいのか。どこに避難すればよいのかを考えておくことが大切です。また、お家の方とも避難の方法や避難場所についてよく話し合っておきましょう。

避難訓練ご苦労様でした！

*** 東新潟中学校区の洪水ハザードマップを見ることができます。**

「新潟市東区版 洪水ハザードマップ」で検索してみてください。カラー版でとてもわかりやすいです。



令和2年度 PTA 総会が行われました

6月26日（金）に、令和2年度のPTA総会が行われました。新型コロナの拡大防止を鑑み、今年度は委任状による出席と、理事会を総会とする形で行いました。91%の委任状の提出と理事会の構成員とで総会が成立し、議案も全て承認され、今年度の活動がスタートしました。例年とは異なる手続きにも関わらず、役員の皆様や会員の方々のご理解とご協力のお陰だと思います。コロナ禍による制約はまだ続きそうですが、その中でもよりよい活動ができるよう、今後ともよろしくお願い致します。



（理事会兼総会の様子）



（金子旧 PTA 会長あいさつ）



（山崎新 PTA 会長あいさつ）

スマイルボランティア ～地域のチカラ～

6月25日（木）に、今年度初の「スマイルボランティア」が行われました。今年で登録者数は21名となりました。今回は、13名の方がご参加くださいました。蒸し暑い午後でしたが、地域コーディネーターさん達の進行で分担を決め、快く力を貸してくださいました。除草、印刷、席札作り等、細かい所まで丁寧に仕上げてくださいました。改めて感謝申し上げます。

次回は、7月28日（火）14：00～16：00です。たくさんのご参加をお待ちしております。



席札づくり



駐車場の除草作業



過去問の印刷



創立 70 周年記念事業 「温故知新」～更なる発展と飛躍に向けて～

1 聖女の像（通称：乙女の像）が生まれ変わりました

6月23日から2日間にわたり、創立70周年記念事業の一つであった「聖女の像」の修復が行われました。新潟県彫刻会会長の本間さんと彫刻教室を主宰されている古川さんの手によって、みるみる真っ白な美しい姿になりました。建立から67年経つ今、中庭の真ん中で光り輝いています。作業工程を見ていた生徒たちは、その見事な復活の姿に歓声をあげていました。



（左：作業開始時の像）



（中：作業終盤の像）



（右：津野校長先生と古川さん）

2 創立70周年記念事業 第一回拡大実行委員会が行われました

6月26日（金）、PTA 理事会（兼総会）に続いて、第一回拡大実行委員会が開かれ、新体制での顔合わせと各部門の進捗報告が行われました。コロナ禍でいまだに先行きが不透明な中、どのような状況であっても最善の催しになるよう、各部門で入念に準備を進めており、PTA、地域、そして生徒と共に作り上げていくという方向性をしっかりと共有できました。

事業概要

（1）70周年記念式典（「創立70周年記念東華祭」と共に実施）

- ①期 日 令和2年10月24日（土）午後
- ②会 場 東新潟中学校 体育館
- ③新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、内容と方法が変更になることがあります。
- 例）事前収録によるオンライン配信等

（2）70周年記念誌・記念品作成

- ①記念誌： A4版（総ページ120ページ程度）
- ②記念品：「ハンドタオル」
（創立70周年記念ロゴ等のデザインが入ったもの）
- ③マスコット・記念ロゴ・ポスターデザイン
（生徒会を中心にデザインの選定作業中）

（3）70周年記念整備事業

- ①中庭「乙女の像」修理 ②玄関校章修理 ③校地・中庭等の整備
- ④学習環境整備

（4）70周年記念祝賀会

- ①期 日 令和2年10月24日（土）（予定）
18：00受付 18：30開宴
- ②会 場 新潟東映ホテル
- ③新型コロナウイルス感染症の状況で、期日が変更になることがあります。



左から
山崎 PTA 会長 金子実行委員長 津野校長



生徒も教職員も‘はつらつ’！ ～学校生活の様子～

1 第一回生徒総会が行われました

コロナ禍により、いまだに学校生活にはいろいろな制約があります。その中でも、生徒会を中心に今年度の活動が始まりました。その大きな節目になるのが「生徒総会」です。今年度は、集会形式ではなく放送によるものとなりました。放送室で発表する生徒も、教室で聞く生徒も真剣に臨んでいました。互いの表情は見えなくても、気持ちでつながっているように感じました。今年度の生徒会スローガンは「きみに幸あれ Toshin of Power」です。幸多く、実り多い一年にしたいと思います。



2 生徒会室を大掃除しました ～心機一転～

6月のとある昼休み。蒸し暑い中を生徒会常任委員会の生徒と有志の生徒たちで、生徒会室の大清掃（断捨離）を行いました。見事なチームワークで手際よく選別し、運び、収納していました。あんなに物が詰まっていた生徒会室は、昼休みが終わるころにはすっきりとしました。35年ほど前の修学旅行のスナックが出てきて、制服が変わっていないことがわかり、感慨深そうに見ていました。修学旅行を9月に控え、どんな思いで見えていたのでしょうか。



↓教頭先生も一緒に



申請を忘れていませんか？「就学援助制度」 ～再掲～

就学援助制度とは、小中学校の子どもがいる家庭で一定の所得条件に該当する場合、学用品費や学校給食費などの一部を助成する制度です。年度途中でも申請することができます。まだ、申請されていない保護者の方は、お子様が通われている学校、または教育委員会学務課までお問合せください。

制度の詳細については、新潟市のホームページか4月に配付しました制度チラシをご覧ください。

（新潟市HP：http://www.city.niigata.lg.jp/kosodate/gakko/school_jyosei/school_jyosei1.html）

*** 上記の内容は、東新潟中学校HP「お知らせ」でもご覧いただけます。**